



生きものの“つぶやき”：
「今、食事中よ。」

エッセイ：

前年の秋に交尾を終え、翌春に越冬から覚めたスズメバチの女王はたった1匹で巣作りを開始する。

栄養を蓄えたのちに行われる巣作りには、数々の困難が待ち受けており、営巣が最後まで成功する確率はわずか数パーセントと言われている。

樹液を吸っている間はスズメバチ女王にとって、わずかな憩いのひと時である。

スズメバチは自分の子孫を残す為に懸命に生きている。

自分自身や巣に危険が及んだ際にやむを得ず攻撃してくるだけである。

また、食物連鎖の上位に立ち、生物多様性や生態系の維持に貢献している。

彼女達がヒトを刺すのは意図的ではないことを、意外な一面を通して知ってもらいたかった。

スズメバチを危険生物として、一括りにしてはいけない。

「すみません、失礼しました女王様。」(322字)

生きものの紹介：

種類:オオスズメバチ(*Vespa mandarinia*)の女王蜂

日本およびインドから東アジアにかけて広く分布し、そのうち日本に生息するのは日本亜種である。

近年はヨーロッパに外来種としてその分布域を拡大している。

撮影場所・日時：

つくば市内の雑木林 2025年6月1日

応募者の自己紹介：

1. 氏名：塔野岡 達希
2. 高校・学年：つくば開成高等学校・3年

審査員からのコメント：

真っ直ぐこちらを見た写真とオオスズメバチの側からのコメントがよかった。

この角度からの撮影の努力を評価したい。説明文も良い

スズメバチが食事に集中している様子をよくとらえています